



亀中だより

No.26 令和7年10月27日 文責 岡田



For The Students!

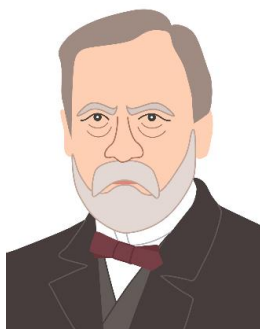
Chance favors the prepared mind.

～幸運は準備された心にのみ宿る～

最近のビッグニュースで取り上げられた言葉ですが、知っていますか。これは、京都大学北川進特別教授がインタビューの中で使われた言葉です。スウェーデン王立科学アカデミーは8日、2025年のノーベル化学賞を、北川進・京都大特別教授(74)ら3人に授与すると発表しました。北川特別教授は記者会見で次のように話されました。



「子供たちには難しいかもしれないけど、ルイ・パスツールが『**幸運は準備された心にのみ宿る**』という名言を残しています。私の今の流れをみたときに、いい先生、友達、学会での付き合いに恵まれた。それは準備された心なんです。ある日突然宝くじを引いて当たったわけじゃない。いろんな経験を大切にしていくとそれが将来花開く、そう言いたいですね」



ルイ・パスツール

北川特別教授は、記者会見で「今の子どもたちに伝えたいこと」という質問に対して上のように答えられました。この『幸運は準備された心にのみ宿る』という言葉は、ルイ・パスツールというフランスの細菌学者の言葉です。パスツールはワクチンの予防接種という方法を開発し、狂犬病ワクチン、コレラワクチンを発明した人として有名です。パスツール、そして北川特別教授がいたかったことは、“偶然や運が成功をもたらすのではなく、事前の準備や努力が重要である”ということですよね。二人に共通するのは、長い年月をかけての研究と粘り強い努力です。長い間、地道な努力を重ねてきた人であるだけに、ご自身の生き方がそれを裏付けていて、重みのある言葉となりますよね。

みなさんは今、いつか来るチャンスをつかみ取る準備をしていますか。この問いに「はい」と答えられる人はどれくらいいるでしょうか。かくいう私もこの問いに「はい」と答えられるものではありません。チャンスをつかみ取る準備とは何かさえ、ぼんやりとしています。ただ、ひとつだけいえることは教育懇談会でマジシャンの Diamond Taku さんが教えてくれた「今この瞬間を一生懸命に生きる」ということではないでしょうか。目の前にあることをおろそかにせず、一つひとつ取り組んでいきたいと思います。

このたよりを書いている日、ある方から、私の日常の振舞いや言葉について、ご指摘をいただきました。おそらくその方は、それを話すことにいくらかの勇気も必要だったかもしれません。ですが、私はこの言葉を聞いた後だったこともあり、その方のお話を真摯に受け止めなければいけないと思うことができました。裸の王様にはなりたくないものです。自分のこともしっかりと振り返りつつ、周囲の言葉を大切にしながら、前に進みたいと思います。

この学校だよりに使わせていただいた北川進特別教授の写真等は京都大学の許可を得て、京都大学公式サイトからお借りいたしました。転載は控えていただきますよう、お願いいたします。